

1999年3月15日 発信

会員の皆様へ

山陽技術振興会

広報委員会・会事務局

Tel.(086)422-6655

Fax.(086)422-6656

# 山技振だより

No. 1

## 主催イベント予告

- ◎3月30日……医療福祉関連セミナー実施
  - ・倉敷商工会議所第5会議室 13:30～
  - ・医療機器材料 高島 征助氏
  - ・福祉機器開発 河内 道泰氏
- ◎4月下旬……見学会、バスで兵庫県西播磨研究学園  
～6月上旬 都市へ向い、世界一放射光発生装置見学
- ◎5月上旬 第54回定時総会、1999年度事業計画  
活動方針などを審議

## NAVIGATOR

山陽技術振興会の原点  
にかえった存続基盤の再  
構築をはかろう。

(平成10年度活動方針より)

## 科学技術ニュースがらくた箱

- ◎2月25日……山技振らの主催で「資源環境関連セミナー」が開かれ60名参加。
  - ★水島製鉄所の資源リサイクルの取り組み 藤村 俊生氏
  - ★次世代型ごみ処理プロセスとその特徴 木内 英洋氏
- ◎1月14・15日、2月12・13日、3月19日にわたって「品質工学セミナー1998年度」実施。  
聴講者30人、熱心な学習、ソフトフロッピー配布、指導好評で成果を期待。
- ◎2月25日……(日経)コロムビア・カルタヘナで国際会議。遺伝子組換え作物取引規制に関  
して、生物多様性条約特別締結国会議が行われた。遺伝子組換え作物輸出国  
のアメリカ・カナダが規制に反対。2000年に再び会議開く。
- ◎3月11日……(山陽)地域活性化貢献企業賞を難波プレス工業(倉敷市児島小川、山技振会  
員)が受賞。新技術開発で産業活動はもちろん社会活動による地域貢献によ  
り、国土庁と地域活性化センターが設けた本賞を受賞したもの。

## 会員の声・事務局の声

- インターネットの時代ですが、山技振はちょっと時代遅れで、FAXによる“たより”を  
毎月会員にお届けする計画です。軌道にのるまでNo. 1、No. 2は郵送になるかも知れ  
ません。
- 1998年11月末日現在、法人会員57、公共機関会員15、個人会員40、名誉会員1、合計113。  
会員増加につながる魅力ある事業活動を目指します。

以上